2022 年 8 月 25 日

各　位

株式会社　宮崎銀行

みやぎんSDGs応援私募債(愛称:With未来)の引き受けについて

株式会社宮崎銀行(頭取　杉田　浩二)は、2022年8月25日に「みやぎんSDGs応援私債(愛称:With未来)」の引き受けを2件行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「With未来」は、発行企業のSDGsへの取り組みを応援するとともに、引受手数料の一部を優遇し、その優遇分を原資に発行企業さま名義にて指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、団体のSDGs活動も応援する商品です。

記

清水林業株式会社　第１回無担保社債	
私募債 発行企業の 概要	発 行 企 業 名：　清水林業株式会社　代表取締役　清水 学 本 社 所 在 地：　宮崎県都城市都城市菓子野町10280番地11 設　　立：　2018年4月3日 事 業 内 容：　林業 従 業 員 数：　5名(2022年7月末)
受託内容	発　行　日：　2022年8月25日(木) 発　行　額：　100百万円 期　　間：　5年(期日一括償還) 資 金 使 途：　運転資金 財 務 代 理 人：　株式会社宮崎銀行
私募債 発行企業の SDGs活動 	【実践しているSDGsへの取り組み】 ＜目標7：エネルギーをみんなに　そしてクリーンに＞ ＜目標12：つくる責任　つかう責任＞ ＜目標13：気候変動に具体的な対策を＞ ＜目標15：陸の豊かさを守ろう＞ 1. 元気な森林を守るため、植林、下刈り、間伐、主伐を繰り返す「森林の循環」をつくり、持続可能な地球環境の形成に取り組む。 2. 素材生産時における製品に加工できないような材は、木質バイオマス発電の原料として出荷することで、クリーンエネルギー創出に貢献。
寄付予定先	発行企業のご希望により、宮崎県(新型コロナ宮崎復興応援寄附金)への金銭寄付を予定しております。

ニュースターコミュニケーシヨンズ株式会社　第３回無担保社債	
私募債 発行企業の 概要	発行企業名：　ニュースターコミュニケーションズ株式会社 代表取締役　吉原　和雄 本社所在地：　宮崎県都城市前田町7街区20号 設　　立：　2011年6月15日 事業内容：　卸売業 従業員数：　23名(2022年7月末)
受託内容	発　行　日：　2022年8月25日(木) 発　行　額：　200百万円 期　　間：　5年(期日一括償還) 資金使途：　運転資金 財務代理人：　株式会社宮崎銀行
私募債 発行企業の SDGs活動 	【実践しているSDGsへの取り組み】 ＜目標7：エネルギーをみんなに　そしてクリーンに＞ ＜目標13：気候変動に具体的な対策を＞ ＜目標15：陸の豊かさを守ろう＞ 1.　個人、法人向けに太陽光発電システムを販売。 また、自社でも約2メガワット規模の太陽光発電所を運営し、クリーンエネルギー普及に貢献。 2.　宮崎大学を交えた産学官連携で、バイオガスの原料が豊富な都城を試験場に、次世代型エネルギーの研究開発に取り組む。 【実践しようとしているSDGsへの取り組み】 ＜目標3：すべての人に健康と福祉を＞ ＜目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう＞ ＜目標11：住み続けられるまちづくりを＞ ＜目標15：陸の豊かさを守ろう＞ グループ会社である霧島オリーブ合同会社にて、オリーブの栽培と養豚を行う。 1.　オリーブ栽培を中心とした観光農地型テーマパークのビジョンを掲げ、「都城オリーブ」というブランドを確立し、国産オリーブを使った6次産業化を目指す。 2.　養豚においては宮崎大学農学部にも技術指導を仰ぎながら、「豚と環境にやさしい」最高品質のバイオベットによる養豚を行い、新たなブランド豚の開発を目指す。
寄付予定先	発行企業のご希望により、みやざき子ども未来ネットワークへの金銭寄付を予定しております。

（五十音順）

＜【参考】当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」＞

① 宮崎県(新型コロナ宮崎復興応援寄附金)
新型コロナウイルスの影響からの再生に向けた支援を行っています。

② 宮崎県共同募金会(赤い羽根募金)
子どもや高齢者･障がい者などを支援する福祉活動や、被災地支援に取り組む民間団体の支援を行っています。

③ ピンクリボン活動みやざき
乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の重要性を訴えるための活動を行っています。

④ 日本赤十字社 宮崎県支部
国内災害救護･国際活動･血液事業･防災教育や救急法などの普及等を行っています。

⑤ 高等教育コンソーシアム宮崎(新型コロナウイルス対策)
宮崎県内の大学･短大･高専が連携して、コロナ禍で困窮する県内学生の就学支援および教育･研究の質向上に取り組んでいます。

⑥ 地球環境基金(独立行政法人 環境再生保全機構)
環境保全活動を行う民間団体(NGO･NPO)への支援や、環境保全活動を行う次世代の人材育成を行っています。

⑦ 鹿児島県(新型コロナウイルス感染症対策)
新型コロナウイルス感染症対策や、中小企業･子供･子育て世代の支援などを行っています。

⑧ みやざき子ども未来ネットワーク
宮崎県内で子ども食堂の開設や子供の相談支援、フードバンク、学習支援、保護者に対する就労支援など、子どもの貧困対策を行っています。

⑨ かごしまこども食堂･地域食堂ネットワーク
鹿児島県内82カ所の「こども食堂・地域食堂」の横のつながりとしてのネットワークで、食堂の運営や継続のために活動しています。

※当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」につきましては、今後見直す場合があります。

(1)私募債とは、一定の財務水準を満たした企業が、直接金融による資金調達を目的に発行する社債です。
(2)発行企業にとっての主なメリットは、①長期固定金利による安定した資金調達が可能であること、②財務･収益状況における発行条件(適債基準)をクリアしたことにより信用力の向上が図れること等があげられます。
(3)「With未来」の発行を通して、発行企業のSDGs活動のPRにつながるとともに、発行企業から当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、SDGsの達成に貢献することができます。

以　上

対応するSDGs

本件に関するお問い合わせ先
株式会社宮崎銀行　ビジネスソリューション部
担当:岩見･長友
TEL:0985-32-8329